



不妊症になるのを待たない  
医療対応と、子どもを望む  
夫婦への世界基準の医療

滋賀県・大津市

木下レディースクリニック

院長 木下 孝一医師

取材：i-wishママになりたい  
スタッフ



培養室は、世界でも例を見ないクラス1レベルのクリーンルーム

ISOクラス1という清潔な培養室（写真左から天井まで届く4機の空気濾過器、透き通って見渡せる培養室、濾過器へと airflow が排出される開口部

## 大津の地で診療をしよう！

木下レディースクリニックは、滋賀県大津市打出浜にあります。琵琶湖がすぐそばに広がり、かつて景勝の地として枕草子で「浜は打出浜」と紹介される場所に、その前身となる木下産婦人科がありました。

院長の木下先生が生殖医療を志したのは、父親が産婦人科医であったこと、また父親と違った形で産婦人科医療に貢献したいと考えていたこと、そして、何より生殖医療に深い興味があったからだといえます。

大学卒業後は、最先端の生殖医療を学びたい、携わりたいと名古屋にある不妊治療クリニックで、日々、診療に没頭する日々でした。そんな中、週末には地元へ戻り、父の営む木下産婦人科で不妊外来を担当するようになり、その患者の多さに驚いたといえます。

半年ほどで患者さんはいっぱいになり、週末だけの外来では足りなくなっていました。また、一般不妊診療だけでは、患者さんの要望に答えられないこともあり、患者さんには、勤務先の名古屋のクリニックへき

てもらうこともあったそうです。「大津に帰ろう。」

地方だから受けられない医療があるのは、おかしい。

都会だから受けられる医療があるのは、おかしい。

地方でも全国レベル、世界基準の医療が受けられるクリニックで患者さんを診よう！

そう考え、地元の皆さんに愛され、貢献してきた父親の木下産婦人科を引き継ぎ、2017年夏、木下レディースクリニックをスタートさせました。

木下先生にお話を伺いに行っただのは内覧会の翌日。お祝いの胡蝶蘭がずらりと並ぶ中で、熱い思いが体の中でひしめき合い、ほとぼししているような印象を受ける、次世代に通じるお話でした。さっそく、ご紹介していきますよ。

## 不妊症にならないように

滋賀県の生涯未婚率(高い順)

は、全国46位。女性の平均結婚年齢(高い順)は19位、女性が第二子を産む平均年齢(高い順)は11位です。つまり、結婚している人はどこよりも多いが、結

婚年齢は高く、高年齢出産の割合も高い傾向にあり、不妊治療を必要とする人も潜在的に多い土壌にあったことが統計からもわかります。

女性は、年齢を重ねれば妊娠、出産が難しくなり、不妊症になる方も増えます。

そこで大切になってくるのが、女性が自分の体をよく知り、自分のライフプランを立てること。中でも妊娠や出産をどうしたいかを考えること。そのためにAMHセミナーを開いています。

対象は、すべての女性です。未婚も、既婚も関係なく、不妊か、そうでないかも関係ありません。またお子さんがいる方も対象になります。

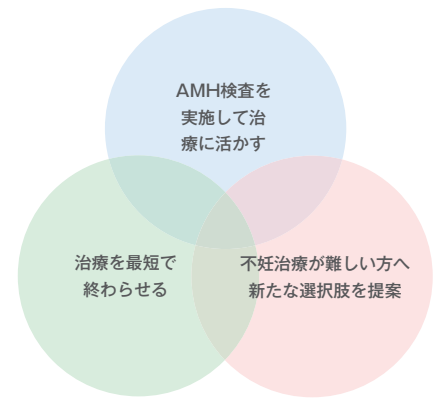
いつか結婚を考える時に、いつか出産を考える時に、また2人目や3人目のお子さんを考える時に、AMH検査がそのプラン作りの大事な情報として、きっかけや子づくりへのスイッチになってほしいと考えています。それは何より「不妊症にならないように」「赤ちゃんができて困らないように」そう願う気持ちからです。例えば、AMH値がゼロであっても、笑って



診察室には内診台と超音波診断装置を配置している



安静室は個室でゆったりとでき付添いもOK。採卵手術後は会計までできる



治療で掲げた3つの方針

帰れるように説明をしています。AMH値が低いことが強迫観念になってしまったら、元も子もありませんからね。AMH値からわかることが、きつと不妊症になるのを待たない医療につながるっていくものと考えています。

**充実した診療を提供する**

また、不妊治療を必要とするときには、全国レベル、世界基準の治療を受けていただけるように整えています。

患者さんご夫婦は、それぞれ年齢も違えば、生活環境も思いも違います。ご夫婦それぞれのニーズに応えるためには、医療レベルが充実していることが大前提で、それには設備面や治療に携わる医師、看護師、胚培養士の質の高さが重要です。私は、これまで多くの症例を扱うクリニックに勤めてきた経験から、多くのデータを持って診療に当たることが出来ます。胚培養士も経験者がおりますし、看護師もベテラン揃いです。

特に培養室は、こだわって作りました。ISOクラス1レベル（1m<sup>3</sup>当たりの空気中に0.1µm以上の粒子が10個以下）の

クリーン度に保てるシステム（KAOエ/興研株式会社）を導入し、培養室の壁は透明で、中をよく見渡すことが出来ます。ここに、チリやホコリが入ったとしても気流の力で外部に排出され、清浄度を速やかに回復することが出来るため、入室時のシャワールームも必要なく、卵子や胚を扱うためのクリーンベンチも必要ありません。

作業効率もよく、ミスも起こりにくい環境ができました。

その他、診察室は診察台や超音波診断装置が配置された大きな部屋にあるなど、工夫も随所に見られます。一般的に多い診察室は小部屋タイプですが、自宅言えばリビングのような大きな部屋とすることで開放感があり、看護師などスタッフも行き来しやすいなど、医療の作業空間を効率よく持ち合わせたスペースとなっています。

**心の通ったプランが診療をより有意義に**

不妊治療を必要とするご夫婦の共通の願いは「赤ちゃんを授かること」ですが、不妊治療は暗闇を歩くようだ。出口のな

いトンネルに入るようだといわれ、苦しく辛い思いをされる方も少なくありません。また、誰も初めのこと、初めての場所は緊張するものです。

そこで、初診では治療の経験の有無に関わらず、十分に話を聞くことから始めます。この初診力ウンセリングは看護師が行い、その方の思いを聞きながら、どのようなプランを考えているかをお聞きします。

例えば、「今、33歳で、34歳には1人産みたい。できれば35歳には2人目の妊娠にチャレンジしたい」などです。子どもを授かるということを主軸にして、さまざまなことを一緒に考えていくのです。

「この年齢で1人目を授かるためには、○月頃までに出産を迎えたいね。そうすると、△月までに妊娠が成立しているといね。」

ということは、□月くらいには治療をスタートさせないとね」というように具体的になってきます。具体的なプランを立てることで、ご夫婦は自分たちの生活に関わる住居のこと、仕事の見直し、費用的なことなど全体的に考えて治療に取り掛かるこ

とができるでしょう。

患者さんご夫婦のプランを踏まえて、検査結果から治療プランを組むことで、さらに有意義で実用的になります。

目標は、より短い期間で、より少ない回数で子どもが授かることです。

### 心の通った医療を

私たちのクリニックには、患者さんに寄り添った治療が提供できるような独自の態勢があります。

1つは、一人ひとりにゆったりとした治療が受けられるよう、たつぷりとした診療時間を設けることです。そして、個室スタイルのカウンセリングルームや安静室を用意することで、他の患者さんを気にすることなくお話ができ、安静時間を過ごすことができること。

次に、わかりやすい説明です。

タブレット端末を使って採卵手術の様子や採取された卵子液の中から卵子を探す検卵の様子などを動画で見たいだいたり、顕微授精など胚培養士の作業についても、すべての顕微鏡をモニターつなぎ、患者さんに見ていただくことが可能です。患者さんたちには、オープンな培養室に安心していただいています。

### 体外受精の大事なポイント 卵巣刺激法と胚移植

体外受精では、いくつかの大事なポイントがあり、中でも卵巣刺激法と胚移植法が大事です。体外受精で、もっとも患者さんが大変な思いをするのは、卵巣刺激から採卵手術になります。

私たちは、患者さんそれぞれの卵巣機能やAMH値などから最善の方法で、現時点での卵巣機能をできるだけ活かして成熟卵へ育て、多くの卵子を得るように入ります。「採卵手術は、しんどい」と声を漏らす患者さんも少なくありませんから、辛い採卵手術は1回で、成熟した卵子が多く得られるようにすることが、負担も少ない、治療期間の短い、回数も少ない治療へとつながると考えています。

そして胚を凍結して、胚移植へと備えます。採卵した周期は、胚を移植して着床するには適さない子宮環境や、ホルモン環境であることも多いため、採卵する周期は卵胞を成熟させて、成熟した卵子を得ることに徹します。

その後、胚移植周期には、よ

りよい環境で育てた良好胚を子宮へ戻すために、子宮環境やホルモン環境を整えることに徹底して胚移植をして妊娠を目指します。

### スタッフみんなで

私たちスタッフは、患者さんご夫婦に赤ちゃんが授かるように、とにかく最善を尽くします。そして笑顔で治療を受けられるよう患者さんに寄り添ってまいります。

#### Dr. Kinoshita Kohichi Profile

#### 木下レディースクリニック

#### 木下 孝一 院長

##### 【経歴】

2009年 藤田保健衛生大学 産婦人科 助教  
2010年 東京歯科大学市川総合病院 産婦人科 医師  
2011年 藤田保健衛生大学 産婦人科 助教  
2013年 浅田レディースクリニック 医師部長  
2017年 浅田レディースクリニック 副院長  
2017年 木下産婦人科 院長

日本産科婦人科学会専門医、母体保護法指定医師

##### 【所属学会】

日本生殖医学会 / 日本受精着床学会 / 日本卵子学会 / 日本女性医学学会 / 日本抗加齢医学会



## 木下レディースクリニック

### 木下レディースクリニック

電話番号. 077-526-1451

診療科目 / 『不妊症治療全般』  
『プライマルチェック』 『子宮がん検診』

診療受付 / (月~土) AM / 9:00~12:00  
(月~木) PM / 17:00~19:00

休診日 / 火・金・土の午後 / 日・祝  
変更情報等、HPでの確認をお願いします。

<http://ivf-kinoshita.com/>

● 私たちにできることすべてやります。皆様からのどんなご要望にも、治療経験と最新技術でお応えできるクリニックを開設しました。ぜひ、一人で悩まず当院で相談してみてください。



● 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜10-37

■ 電車で来られる方 膳所駅より徒歩5分

■ 車で来られる方 大津インターより車で5分